

見てみよう！歴史災害記録と旬のあいち

March 2020 vol.71

March

S	M	T	W	T	F	S
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

弥五騰神社

所在地：岡崎市矢作町

交通：名鉄名古屋本線「矢作橋」駅 北東 約 600m

天正時代の頃までの矢作川は、原始以来の自然の流れのまま網の目のように岡崎平野の沖積低地を流下しており、氾濫を繰り返していました。矢作川で初めての大規模河川工事は、文禄3（1594）年に豊臣秀吉の命を受けた岡崎城主・田中吉政が行ったものでしたが、この工事は、水害を軽減する効果を発揮することができませんでした。その後、江戸時代に入り、慶長10（1605）年に徳川家康が米津清右衛門に命じて矢作新川（現在の矢作川）を開削し、大規模な河川改修工事も行われ、舟運も可能なほどになりますが、正保3（1646）年の上青野切れ、宝暦7（1757）年の北野切れ、明和4（1767）年7月の水害（vol.58、2019.2月号参照）、寛政7（1795）年の合歓木切れなど、以後もときに堤防が決壊して水害が発生し、周辺の村で大きな被害が発生しています。

文政年間（1818～1831）は特に繰り返し水害が発生した時期で、文政5（1822）年には八町村内の大林寺領内での堤防破損、同8年には上青野村内本光寺西での100間にわたる堤防決壊など水害が相次ぎ、同11年にも6月30日から7月1日にかけての大雨で、矢作川大曲り（矢作神社の北）の堤防などが決壊し、大きな被害がもたらされました。「文政の大洪水」とも呼ばれるこの文政11年の大雨は、梅雨前線の活動が活発な中、台風が九州東部から四国、紀州沖を通過し、東海道付近に上陸、その後、信州を通って出羽に抜ける進路を取ったために、全国的にも大きな被害

が発生しており、西は九州地方から、静岡、愛知、長野などで大きな被害が発生し、江戸でも死者があったという記録が残っています。

矢作川では、大曲りの堤防の決壊により75軒の家が流され、14名が犠牲となりました。左岸では仁木・磯部・八町・上青野、右岸では矢作の天王堤で決壊があり、矢作橋も損傷し、東海道が一時不通となっています。

旧東海道沿いの弥五騰神社には、この文政11年の水害にまつわる慰霊碑があります。碑は水害による溺死者の追善供養のために建てられたもので、裏面には「去文政子初秋水難溺死為追善宝塔一基捧造立宗祖報恩、文政十三庚寅季八月吉祥日」と刻まれています。

こうした数々の水害を経験し、矢作川はさらに堤防改修が進められ、明治時代には、北野（岡崎市）から藤井（安城市）までの8200間（約15km）において、新たな矢作川堤が完成します。弥五騰神社から東に500mほど、矢作神社のすぐ東の矢作川の堤防付近では、この矢作川堤の工事完成を記念した矢作川堤塘記念碑も見ることができます。（円筒形の題碑（右写真上）と板碑（右写真下）からなり、板碑には工事に至るまでの経緯と工事中の出来事が書かれていますが、上部が欠損しており、現在では碑文のすべてを読むことはできません。）



◆ 災害にまつわる碑や史跡には、実際にその地域で起こったことが記録されているだけでなく、当時の人たちの思い（二度と被害を繰り返さないように、など）が込められています。碑や史跡の前では、災害が実際にこの地域で起こるということを実感していた。だくとともに、そうした先人たちの声に耳を傾け思いを巡らせ、身の回りの備えにつなげ、これからの防災に活かしてください。

◆ 弥五騰神社の周辺には…

● 三郡輪中治水碑・溺死者追悼碑

所在地：岡崎市久後崎町

交通：名鉄名古屋本線「東岡崎」駅 西 約 600m

久後崎では、明治 15（1882）年の豪雨で堤防が決壊し、43 名の犠牲者を出しました。これを機に堤防の本格的な改修が行われ、明治 18 年に完成します。「三郡輪中治水碑」（写真右）は当時の治水工事の様子を漢文で今に伝えています。また、隣には豪雨による犠牲者の名前が記された「溺死者追悼碑」（写真左）が建てられています。



● 勝蓮寺

所在地：岡崎市矢作町

交通：名鉄名古屋本線「矢作橋」駅 東 約 1.2km

明和 4（1767）年 7 月 13 日の洪水では、矢作川の堤防が数ヶ所で決壊、広い範囲で浸水し家が流され、多くの人が亡くなったと伝えられています。勝蓮寺には、この明和 4 年の洪水による犠牲者の供養のための慰霊碑があります。



● 岡崎城

所在地：岡崎市康生町 交通：名鉄名古屋本線「岡崎公園前」駅 北東 約 500m

嘉永 7（1854）年安政東海地震・南海地震の時に、岡崎では「御城破損」があり、矢作川の橋が 4 ～ 5 間（7 ～ 9m）にわたって沈下したとされています。

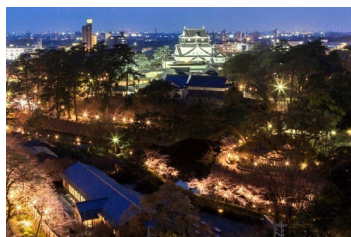


◆ 三郡輪中治水碑・溺死者追悼碑、勝蓮寺、岡崎城の位置についての情報は、表面の地図をご覧ください。

★ 桜まつり

岡崎市では、日本さくら名所 100 選の 1 つでもある岡崎公園を中心に、桜まつりが開催されます。（令和 2 年は 3 月 26 日（木）から 4 月 10 日（金））

岡崎公園は公園内一帯に桜が咲いていますが、白壁と瓦とのコラボが素晴らしい三河武士のやかた家康館の北側がおすすめです。乙川、伊賀



岡崎市観光協会 HP より

川も両岸に桜が咲き誇り、撮影スポットが数多くあります。

期間中は岡崎公園と乙川堤・伊賀川堤でライトアップ（18:00 ～ 22:00）が行われ、岡崎公園や乙川堤を中心に、たくさんの屋台が出店します。

あいちの農産物

法性寺ねぎは、明治時代に岡崎市の法性寺の僧侶が修行の際に持ち帰ったねぎが始まりといわれ、



愛知県園芸農産課 HP より

あいちの伝統野菜に認定されています。京都の九条ねぎに似ており、葉が柔らかくて香りが良く、葉の青い部分がとても美味しいねぎで、寒さが厳しくなると甘味が増します。旬は 11 月から 3 月頃で、薬味や煮物に利用されます。

● ブレイクタイム ●

♪ オト リバーサイドテラス

オト リバーサイドテラスは、名鉄東岡崎駅から北東にペDESTリアンデッキで直結された複合商業施設です。乙川を望む北棟にはカフェやレストランが並び、夜にはライトアップもされる明代橋や乙川を眺めながらの食事は最高のロケーションです。また、ホテル棟や会員制のコワーキングスペースも併設されており、ビジネスにも活用できます。施設名称のオトは、目の前を流れる乙川のオトと、ジャズのまち岡崎に響く楽器のオト（音）を掛け合わせた言葉です。



岡崎ルネサンス HP より

◆ この地域の災害に関する碑・史跡、資料・体験談集、地域に残る古文書、研究資料、郷土史研究者・団体などの情報がありましたら、gensaisan2014@gmail.com まで情報をお寄せください。

◆ 県内の歴史地震記録をホームページで紹介しています。各地の碑や史跡等にご興味をお持ちいただけましたら、『歴史地震記録に学ぶ 防災・減災サイト』（<http://www.pref.aichi.jp/bousai/densho/index.html>）をぜひご覧ください。

（発行：減斎の会・名古屋大学減災連携研究センター 令和 2 年 3 月）